青森県大鰐町　休養施設事業特別会計
経営健全化計画完了報告（要旨）
1　経営健全化計画の平成23年度実施状況
⑴　計画と具体的な措置の状況
・一般会計からの繰入れについては、資金不足解消に必要な所要額を実施することにより当初計画どおり資金不足を解消し、会計を廃止した。(76,126千円)
⑵　資金不足額解消の状況

（単位：千円）

区分＼年度	計画初年度の前年度	計画初年度（平成21年度）	平成22年度（第２年度）	平成23年度（第３年度）
当初計画　A		31,751	64,053	230,152
解消実績額　B		30,193	272,001	23,762
現在計画　C		—	—	23,762
B－A又はC－A		△ 1,558	207,948	△ 206,390
資金不足額	325,956	295,763	23,762	—

備考　「現在計画　C」とは、現時点での解消見込額のことをいう。
⑶　資金不足比率の状況

（単位：%）

資金不足比率＼年度	計画初年度の前年度	計画初年度（平成21年度）		平成22年度（第２年度）		平成23年度（第３年度）	
	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値
資金不足比率	316.1	252.4	274.3	※	※	—	—

※　平成22年度は、おおわに山荘の営業休止により事業規模が０（ゼロ）のため、資金不足比率は算定されない。

和歌山県串本町　国民宿舎事業会計
経営健全化計画完了報告（要旨）
1　経営健全化計画の平成23年度実施状況
⑴　計画と具体的な措置の状況
・当計画では、平成20年度決算時に194.1%であった資金不足比率を、一般会計から繰入れ（329,082千円）を行うことによって０%にする計画としている。
・早期に経営健全化基準である20%以下とするため、平成22、23年度に集中的に繰入れを行うことによって、平成23年度に同基準以下とし、平成24年度に０%とする方針とした。
・平成23年度は、資本的収入に17,718千円、収益的収入に118,099千円、合計135,817千円の繰入れを行った。
・平成22年度末で122,999千円であった資金不足額が112,387千円減少して10,612千円となり、平成22年度決算時に124.9%であった資金不足比率が、経営健全化基準を下回る10.3%に減少した。
⑵　資金不足額解消の状況

（単位：千円）

区分＼年度	計画初年度の前年度	計画初年度（平成21年度）	平成22年度（第２年度）	平成23年度（第３年度）	平成24年度（第４年度）	平成25年度（第５年度）	平成26年度（第６年度）	平成27年度（第７年度）	平成28年度（第８年度）
当初計画　A		15,935	18,501	18,501	18,501	18,501	18,501	22,350	32,007
解消実績額　B		21,076	18,722	112,387	—	—	—	—	—
現在計画　C		—	—	112,387	10,612	—	—	—	—
B－A又はC－A		5,141	221	93,886	△ 7,889	△ 18,501	△ 18,501	△ 22,350	△ 32,007
資金不足額	162,797	141,721	122,999	10,612	—	—	—	—	—

備考　「現在計画　C」とは、現時点での解消見込額のことをいう。